

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願

昭和大学医学部内科学講座神経内科学部門では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

記憶障害を主訴として物忘れ外来を受診した高齢者の認知機能・脳構造と貧血・脂質代謝・ビタミンB群の関連調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2015年3月～2018年3月に昭和大学病院附属東病院神経内科の物忘れ外来を受けられた方

2. 研究目的・方法

これまでの研究により、記憶力とビタミンB群・貧血・脂質代謝などの血液・生化学検査が関連することが繰り返し指摘されております。記憶は、海馬や嗅内皮質など側頭葉内側面と呼ばれる脳領域の働きが重要であることが知られておりますが、近年、側頭葉内側面の灰白質の体積が血清ビタミンB12濃度と関連することが報告されました。本研究では、貧血・脂質代謝・ビタミンB群などの血液・生化学検査所見が、物忘れ外来を受診した方の記憶力、脳構造、脳血流とどのような関連があるのか明らかにすることを目標としております。本研究により、血液・生化学検査所見が、物忘れ外来における記憶障害のバイオマーカーとしての有用であることを評価することが可能となります。

研究期間

「医学部 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学病院 病院長の研究実施許可を得てから2019年6月までおこないます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、診断病名、教育歴、既往歴、現病歴、併用薬

試料：血液検査・MRI画像・脳血流画像

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

所属：昭和大学藤が丘病院脳神経内科 氏名：金野 竜太

住所：227-8501 神奈川県横浜市青葉区藤が丘1-30 電話番号：045-971-1151